

2025 年 12 月 9 日

報道関係各位

アマノ株式会社

「AI 時代に最適化された勤怠管理基盤」 新・勤怠管理システム TimePro-eX リリース

～AI からの多様なデータ要求、緻密な分析・予測に応える次世代の勤怠データ基盤～

アマノ株式会社(本社:横浜市港北区、代表取締役社長:山崎 学、以下「アマノ」)は、
2025 年 12 月 22 日、技術革新が進む AI の性能を最大限引き出すことを目的に開発された、
新・勤怠管理システム「TimePro-eX(タイムプロ・エグゼ)」を新発売いたします。



<未来の AI 活用に必要な「集計性能」と「設計構築の柔軟性」を兼ね備えた勤怠管理システム>

アマノが目指す勤怠管理の最終形は、AI がコンシェルジュとなり、勤怠管理をナビゲートする世界です。従業員が意識して勤怠管理システムにログインしなくても、AI が状況を把握し、必要な対応を自然に促してくれる「自律的に回る勤怠管理」の実現を目指しています。

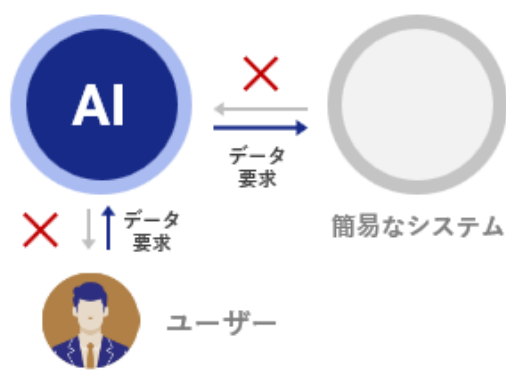
この未来を実現するためには、AI からの多種多様なデータ要求や緻密な分析・予測に応えられるだけの性能を勤怠管理システムが保持している必要があります。算出できる勤怠データのバリエーションが豊富であることはもちろん、各企業の運用に合わせたシステムの設計構築が求められます。

「TimePro-eX」は、業界最高峰の性能とそれを活かす自社 SE の伴走支援力を兼ね備えており、まさに AI 時代に最適化された勤怠管理基盤です。

TimePro-eXはAI時代に最適化された勤怠管理基盤を保持

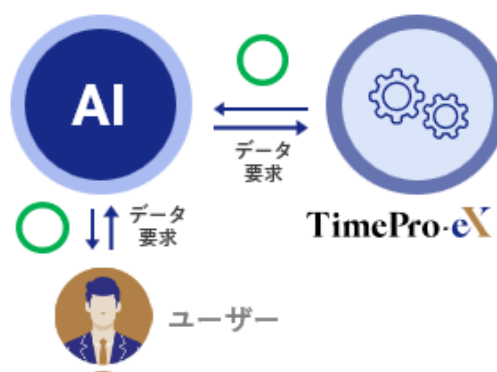
「簡易な勤怠管理システム」の場合

データ不足でAIからの要求に応えられない



「TimePro-eX」の場合

AIを最大限活かせるだけの豊富な勤怠データを保持



AIからの多様なデータ要求、緻密な分析・予測に応えられるだけの“システム性能”が求められる時代へ。

勤怠管理システムとして最高峰の性能— 「TimePro-eX」は、1,000項目を超えるパラメータ設定領域を備え、パッケージ製品でありながら、演算プログラムによる柔軟な設定が可能です。さらに、自社SEがシステムを設計・構築することで、業種・業態を問わず、各企業固有の運用や管理方法にフィットしたシステムを実現します。複雑な要件への対応を可能にしつつ、マニュアル不要の直感的な操作性も追求しました。加えて、異常値検出や各種アラート機能により、労務リスクを未然に防止します。システムはクラウドとオンプレミスの両方に対応し、サブスクリプションプランを用意することで、中小企業から大企業まで企業規模を問わず導入しやすさを実現しています。

進化を続ける AI 拡張機能とロードマップ— 「TimePro-eX」は、2025年12月のリリース時に、就業規則や給与規定などの各種社内規定をAIにインプットし、チャットツール(Teams、Slack)から従業員の問い合わせを受け付け、自動回答する機能を搭載します。さらに、2026年以降は、勤怠管理システムにログインすることなく、日常利用するチャットツール上で、AIを活用した勤怠データの照会や、過重労働や不備データの発生に関する注意喚起を行うなど、シームレスな勤怠管理を実現する機能を順次追加していきます。将来的にはAIの技術革新に合わせて、AIコンシェルジュが勤怠管理をリードする世界の実現を目指します。

【販売開始】 2025 年 12 月 22 日

【販売価格】 システム構成に応じて都度見積

※大企業以外でも導入しやすい初期コストを抑えたサブスクリプションも準備しています。

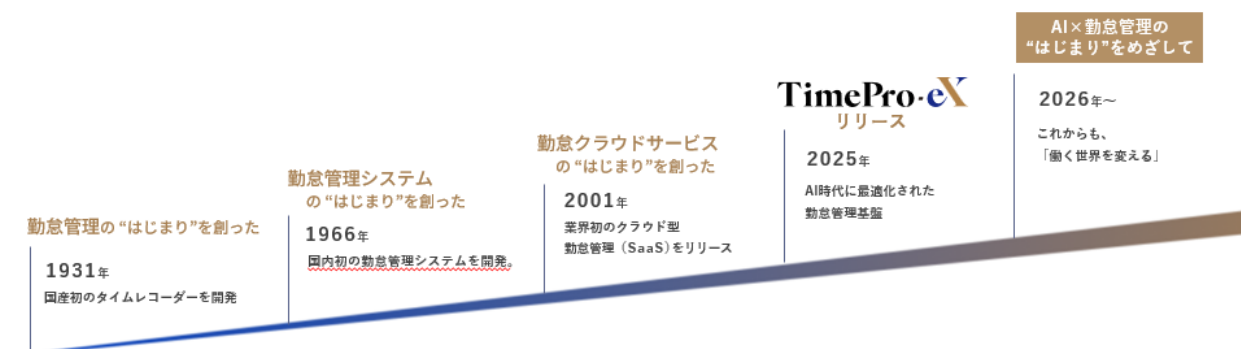
【販売目標】 年間導入企業 450 社

【主な特徴】

- ・”今やるべきこと”をシステムが全て通知する、個社毎の運用に合わせたオリジナルアラート通知
- ・「申請・承認・入力・修正」すべてのタイミングで異常値を自動検知し、労務リスクを未然に防止。
- ・直感的な UI/UX 設計でマニュアル不要の簡単操作を実現。(PC でもスマートデバイスでも)
- ・クラウド・オンプレミス両対応で企業の IT 戦略に適合した導入形態を選択可能。
- ・1,000 項目以上のパラメーター設定領域と演算プログラムで複雑な勤務体系にも柔軟に対応。
- ・中小企業も導入しやすいサブスクリプションプランも提供。
- ・法改正、制度変更への柔軟な対応で、継続的な運用をサポート。
- ・システム導入時から導入後もシステム立上げ実績豊富なSE がサポート。
(アマノの SE は勤怠システム立上げ実績1人当たり平均 200 社以上)



・勤怠管理の“はじまり”を創ってきたアマノが、次に目指すのは「AI×勤怠管理」の“はじまり”。



【本リリースに関するお問い合わせ先】

アマノ株式会社 〒222-8558 横浜市港北区大豆戸町 275 番地
TEL.045-401-1441 (代表) URL <https://www.amano.co.jp/>

製品・サービスに関する問合せ
ニュースリリースに関する問合せ

時間情報事業本部
広報部 広告宣伝課

電話:045-439-1515
電話:045-439-1609